

ハチについて

ハチは草木の害虫を捕まえて食べたり、植物の受粉に役立つなど益虫です。
しかし、人間を刺すなど危害を与える場合もあります。
ハチの種類と習性を知り、被害にあわないようにしましょう。

発生源・場所

- 初夏から秋にかけて活動が活発化する
- 家の軒下や天井裏、庭木の枝や土の中などに巣を作る



「スズメバチ」、「アシナガバチ」は巣を1年しか使わないので翌年のその巣にハチは居ません



オオスズメバチの巣



キロスズメバチの巣



コガタスズメバチの巣



アシナガバチの巣

種類と特徴

スズメバチ



攻撃性が高く毒性が強いため巣を作られてしまったら専門の業者に相談するようにする

アシナガバチ



巣に近づいたり刺激したりしなければ人を刺すことはないため、日常生活に支障のない場所に巣がある場合は、できるだけそっとしておく

どうしたらいいの？

刺されないために

- 巣を刺激しない
- ハチを刺激しない(黒い色や香水などの強い香りのものに攻撃する)
- ハチが家の中に入ってきたら、明るい方の窓を開けて出ていくのを待つ
- 家の周りに巣が無いかな点検する

刺激しないでね



刺されてしまったら

- 1 刺されたところを水道水で流し、氷水で冷やす
(ハチの毒は水に溶ける性質がある)
- 2 虫刺されの薬(抗ヒスタミン軟膏)をぬる
- 3 刺された場所がとても腫れたり、刺された所以外も赤くなったり、全身に症状が出てきた時には、すぐに医師の治療を受ける

気分が悪くなってきたら、迷わず救急車を呼ぼう



アナフィラキシーって知っていますか？

発症後、極めて短い時間のうちに全身に現れるアレルギー症状で、血圧の低下や意識障害などを引き起こします。
ハチ毒にアレルギーを持つ人が刺されると、アナフィラキシーを起こすことがあります。また、短期間に2回刺されるとアナフィラキシーを起こしやすくなるという調査もあります。



アナフィラキシーの症状



春から夏にかけての時期に庭木や軒先に何十匹ものミツバチがかたまっていることがあります。これは分蜂(ぶんぼう)といって一時的にとどまっているだけで、しばらくするといなくなります